

遠賀

No.180 2025.10.25

おんがちょう
発行／福岡県遠賀町議会

議会だより



【9月定例会】

令和6年度決算	・・・ 2
補正予算、陳情など	・・・ 5
7月臨時会など	・・・ 6
一般質問	・・・ 7
傍聴者の声など	・・・ 11
議会の活動など	・・・ 12

将来を担う若者に、遠賀町や議会のことを
もっと知ってもらうために開催します。

募集対象者：中学生以上 30 歳以下
募集人数：20 人 (先着順)
申込期限：2025 年 11 月 28 日
主 催：遠賀町議会

詳細・申込は
こちらから



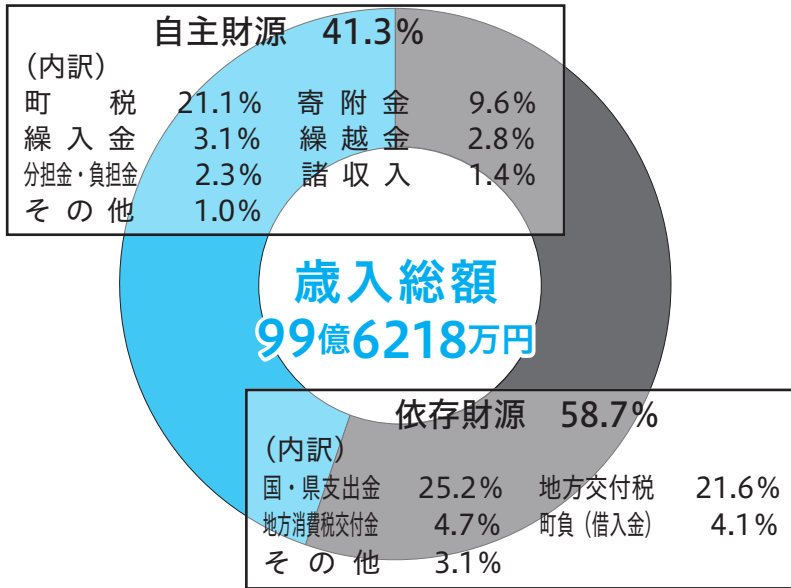
ふるさと納税の主な使い道（総額：2億74万円）

●みらいテラス指定管理業務委託料（一般財源分）	2 5 0 0 万円
●妊婦健康診査委託料	1 0 0 0 万円
●子ども医療費助成事業（一般財源分）	1 2 0 0 万円
●町道草刈り業務委託料	1 4 0 0 万円
●学校給食配送・調理業務委託料	1 4 0 0 万円

9月定例会は、9月2日から17日までの16日間開催されました。

議案は、令和6年度一般会計と6つの特別会計等の決算認定、条例改正、令和7年度一般会計補正予算など、16議案が上程され、慎重審議を行いました。

一般会計 歳入（万円未満四捨五入）

監査委員
審査意見書（抜粋）

- 令和6年度の普通会計の決算は、6,093万円の黒字である。
- 決算規模は、前年度と比較して拡大している。その主な理由は、電力・ガス・食料品等価格高騰一体支援給付金事業費補助金の皆増による国庫支出金の増加や、ふるさと納税の増による寄附金の増加によるものである。

(注) 皆増
前年度に数値がゼロであったものが全額増加したもの

●今後の課題

- ①駅南整備事業に関する経費。
 - ②小中学校をはじめとした公共施設等の修繕が集中する。
 - ③異常気象などへの災害対策。
- その他、夏季の高温に伴う熱中症対策など、新たな課題への対応もあり厳しい財政になることが予測される。

町税の税目別収入状況（万円未満四捨五入）

令和6年度 21億585万円



令和6年度 各会計歳入歳出決算一覧

（万円未満四捨五入）

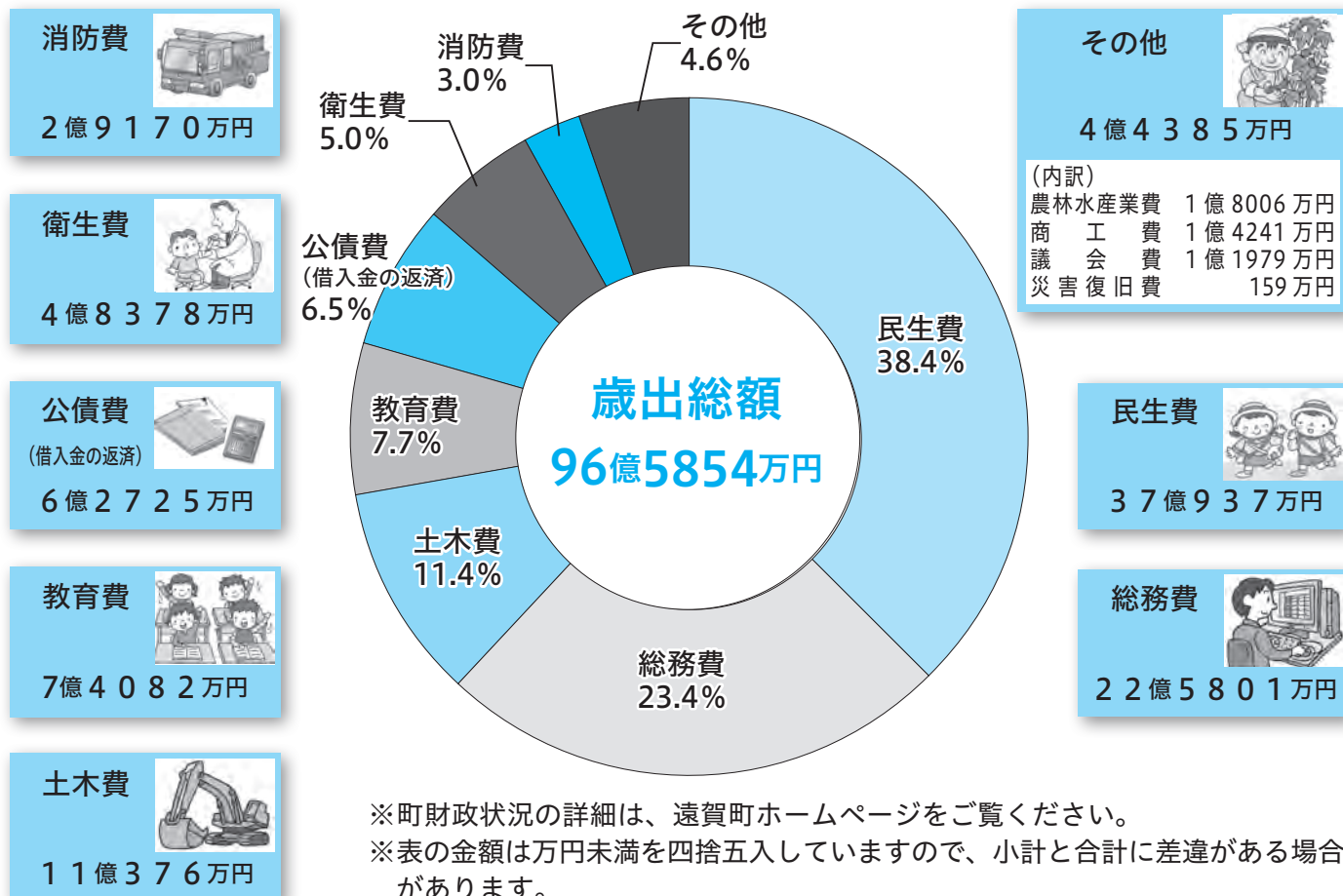
会 計 名		歳 入	歳 出	差引残額
一 般 会 計		9 9 億 6 2 1 8 万円	9 6 億 5 8 5 4 万円	3 億 3 6 4 万円
下 水 道 事 業 会 計		(収益的) 6 億 1 7 2 9 万円	6 億 6 9 5 万円	1 0 3 4 万円
		(資本的) 2 億 9 3 1 5 万円	4 億 5 4 1 8 万円	▲ 1 億 6 1 0 2 万円
特 別 会 計	国民健康保険事業	2 1 億 4 4 5 0 万円	2 0 億 8 8 7 8 万円	5 5 7 2 万円
	住宅新築資金等貸付事業	8 2 5 万円	7 9 0 万円	3 4 万円
	遠賀霊園事業	1 億 5 6 6 2 万円	1 億 5 2 1 4 万円	4 4 8 万円
	土地取得	3 0 4 万円	2 9 9 万円	5 万円
	後期高齢者医療	4 億 5 3 5 5 万円	4 億 4 8 6 8 万円	4 8 7 万円

※表の金額は万円未満を四捨五入していますので、差引残額に差異がある場合があります。

ふるさと納税過去最多！ (令和6年度寄附額：9億5351万円)

一般会計 歳出

(万円未満四捨五入)



令和6年度 決算認定

(一般会計・国民健康保険事業特別会計・
後期高齢者医療特別会計 賛成多数認定)
(その他すべて 全員一致認定)

決算規模は、前年度と比較して拡大



開発が進む遠賀川駅南土地区画整理事業
2億4706万円
生活道路や上水道の設計、道路や水路の工事
委託、上水道管の布設工事を実施しました。



要望が多い集合型屋外納骨施設
1749万円
156区画(占有区画1が72、占有区画2が56、
共有区画28)が遠賀霊園内に完成しました。

令和6年度 決算特別委員会 審査報告

9月8日～10日

令和6年度一般会計、下水道事業会計、5つの特別会計の歳入歳出決算について、各担当課から主要施策の事業実績を中心に概要聴取を行い、予算がどのように事務事業に反映されたかを審査しました。

委員長報告

歳入のポイントとして、「町税の徴収が効果的になされているか」「補助金を予算通りに確保できているか」「その他収入確保の努力が十分であったか」を審査しました。

歳出のポイントとして、「支出が適法適正になされているか」「不用額は妥当であるか」「予算の流用や予備費の充当は適正か」「補助金の効果が上がっているか」などについて審査しました。審査の結果、全議案を認定しました。



下段右から
委員長 田代 順二
副委員長 野口久美子
上段右から
松尾 啓太
二村 誠司
中野 嘉徳
舩添 博孝

決算特別委員会 ～私たちが審査しました～

こんな質疑がありました



委員 発電機について、点検の頻度はどのくらいか。また、3台で足りるのか。

課長 発電機は年1回の点検を行っている。現時点では十分に足りているが、大規模災害に備えて数の検討は常に行っていくきたい。

委員 花火大会の再開は検討しているのか。

課長 夏まつりは令和6年12月に中止の報告をさせていただいた。具体的には決まっていないが、花火を打ち上げられる場所を検討している。また時期がきたら報告する。

委員 PIPITのシェアオフィスは、利用がなく6席空いている。昨年と同じ状況だが、形態変更をする考えは。

課長 募集はかけているが追加で希望する声が上がっていない。今後の利用については、どういう形態にしていくなかという検討が必要だと考えている。



さらなる活性化が望まれるPIPIT

委員 結婚新生活支援事業補助金の対象は、39歳未満となっているが、39歳でも40歳でも経済的負担に変わりはない。少子化対策や定住促進にもなるので本町独自のサービスをする考えは。

課長 国、県からの補助金で運営しているのでその要件に合致したところで運用している。今後の課題ではあるが、現在は拡充を考えていない。

委員 漕艇場がある自治体は県内でも本町だけであり、非常に希少価値があると考えられる。宿泊施設をもう一度整備する考えはないか。

課長 漕艇場は建設からかなりの年数が経過している。新たに改修するのか、別の目的でも使えるようにするのか、検討の必要がある。現状ではすぐに改修というのは考えていない。



建設から39年経過した漕艇場の宿泊棟

一般会計補正予算

1億2192万円増額
(万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第5回目の補正予算は、
1億2192万円を増額し、
予算規模は111億844
3万円になりました。

【主なもの】

道路を
新設するための費用

5800万円



工事が行われる千代丸の交差点部分

国の補助金が交付された
ため、千代丸の交差点部分の
工事を前倒しして行います。

消防用備品の購入

213万円

消防用として可搬式ポン
プ1台と専用台車、ホース、
筒先などを購入します。

購入予定の可搬式ポンプ
(イメージ図)島門小学校の体育館と
校舎3階男子トイレの
雨漏り補修工事

218万円

島門小学校体育館の壁際
天井が防水膜の劣化により
雨漏りしているため補修工
事を行います。

また、校舎3階の男子ト
イレも雨漏りしているため
併せて補修工事を行います。

陳情

最低賃金の改善と中小企業
支援の拡充を求める意見書
の採択を求める陳情書

(賛成少数不採択)

●陳情者

福岡県労働組合総連合

議長 三苦 哲也

北九州地区労働組合総連合

議長 安達 靖史

●陳情の趣旨

県内で働く労働者は物価
高騰で苦しい生活にあえい
でいます。必要な最低生計
費は、月に24万円から26万
円、時給1500円から1
700円です。そのために、
政府の助成や単価改善施策
など、財政出動による中小
零細企業支援が必要です。

●意見書の項目

1. 政府は最低賃金法を全
国一律制度に改正すること。
2. 政府は労働者の生活を
支えるため最低賃金を直ち
に1500円を目指すこと。
3. 政府は最低賃金の引き

上げができ、経営が継続で
きるように、中小企業・小
規模事業所への支援策を抜
本的に拡充・強化し、国民
の生命と暮らしを守ること。

賛成討論

田代議員 全労連の調査では、
生活費は全国どこでも月額
24万円、時給1500円以
上必要なことが明らかとな
っており、全国一律の最低
賃金制度に改正すべきであ
る。財源は、大企業の内部
留保に課税すべきだ。

野口議員 最低賃金は社会全
体に関わる大きな問題だ。

物価高騰やコロナ禍からの
回復を受けて、政府もでき
るだけ早期に全国加重平均
1000円以上を目指すとい
う方針を打ち出している。

反対討論

仲野議員 福岡地方最低賃金
審議会では、65円アップの

1057円という金額が示
された。この意見書は理解
できるが、労働者側と経営
者側、また大学教授などの
有識者も入った中で出され
た答申なので、1057円
という金額を支持すべきだ。

仲摩議員 賃上げは賛成だが、
急激な最低賃金の増加は、
中小企業や個人事業主の倒
産、廃業、失業率の増加など、
社会にひずみを生む。

また、最低賃金が上が
り物価が上昇すると、負担を
強いられるのは、年金生活
の高齢者や生活保護世帯だ。

人事案件

教育委員会委員の任命

(全員一致同意)

任期満了に伴い、再度任
命されました。

三好 純子 さん

(中央区)

●任期

令和7年10月6日から
令和11年10月5日まで

契約

(万円未満四捨五入)

町内の小中学校体育館にエアコンを設置

(全員一致可決)

児童・生徒の熱中症対策や避難所の環境改善を行うため、町内全5校(小学校3校・中学校2校)の体育館にエアコンを設置します。

工期

令和8年3月31日まで

契約金額

1億9789万円

契約の相手方

株式会社電友社

町営住宅の改修工事

(全員一致可決)

虫生津団地B棟の屋根と

外壁を改修します。

工期

令和8年1月30日まで

契約金額

5445万円

契約の相手方

株式会社志道工務店

賛否が分かれた議案 (○：賛成 ▲：反対 欠：欠席) ※全員一致の12議案は除いています。

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
会議名	議員名	仲摩	野口	田代	松本	立石	萩尾	濱田	松尾	二村	舩添	仲野	中野	織田
9月定例会	議案名													
	令和6年度遠賀町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	▲	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	(議長)
	令和6年度遠賀町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	▲	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和6年度遠賀町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	▲	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	
	最低賃金の改善と中小企業の拡充を求める意見書の採択を求める陳情書	▲	○	○	欠	▲	○	▲	▲	▲	▲	▲	▲	

7月臨時会

7月16日に開催されました。

令和7年度
一般会計補正予算
1億8199万円増額
(万円未満四捨五入)

(全員一致可決)

第4回目の補正予算は、1億8199万円を増額し、予算規模は110億6251万円になりました。

【主なもの】

全町民に商品券を配布
1世帯当たり1万円
2人目以降5000円

1億4980万円

米価、燃料費の高騰や米国の関税引き上げ、また、7月からの食料品価格の一齐改定など、物価高騰の影響を受けるすべての町民への支援として、物価高騰対策商品券を配布します。

保育施設の給食を支援

733万円

物価高騰の中、保護者が負担する給食費の値上げを行わず給食を提供している町内保育事業者を支援するため、県の補助金を活用し、町から園に補助金を交付します。



遠賀川保育園の給食

契約

(万円未満四捨五入)

戸別受信機を全世帯へ無償貸与します

6億830万円

災害時の緊急放送や緊急を要する事態に、国・県・



2階化工事が始まった庁舎

庁舎の防災機能を強化(2階化)するための工事を施工します。空調設備の更新、LED化、トイレ洋式化などの工事も実施します。

1億7380万円

庁舎の防災機能を2階へ移転します

町からの情報を迅速かつ確実に伝達するため、無線放送システムを導入します。町内全戸や公共施設などに「住民負担なしの無償貸与」を実施します。

令和8年3月末までに全戸配布を完了する予定です。



町政を問う 一般質問



【9月5日に3人の議員が一般質問を行いました。】

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などを尋ねたり、町への提言を行ったりすることです。

ページ	質問議員	質問事項
8	野口 久美子	◎世界水泳選手権 2025 競泳の応援参加について ◎ふれあいの里の入浴に対する苦情処理について (次の質問は時間切れにより打ち切り) ○特別障害者手当の周知方法について
9	田代 順二	◎仲野新三郎議員の6月議会での一般質問について ○総務省が実施した地方公共団体における各種ハラスメント対策の 取組状況調査結果(令和6年6月1日現在)について ○ハラスメント防止条例について
10	松本 登	◎指定管理者制度を活用した施設の選定審査について ○町内の宅地における建築基準法上の各用途地域の運用について ○町のスプロール現象の対策について

◎：記事掲載あり ○：記事掲載なし



一般質問の議事録は、
遠賀町ホームページで公開します。

最新の議事録掲載には
時間がかかりますので、ご了承ください。

[議事録検索はこちら](#)

訂 正

※7月25日号9ページ

「消火活動総合支援協定」は
「消火活動相互支援協定」の誤り
でした。

訂正してお詫びいたします。



世界水泳選手権の応援の参加決定の主旨を尋ねる



1人でも多くの声を直接届けたかったが、代表して現地に赴いた



のぐち くみこ
野口 久美子

応援を公費で出張した大義名分は

議員 シンガポールで開催された世界水泳選手権競泳の応援に町長と教育長が参加決定した主旨を尋ねる。

町長 鈴木聡美選手は、ロンドンオリンピックでメダルを獲得し、町民栄誉賞を受賞した唯一の存在だ。鈴木選手が活躍するたび「遠賀町出身」と報道され、その周知効果は非常に大きい。現地で一人でも多くの声を鈴木選手に届けたかったが、代表して現地に赴いた。

議員 鈴木聡美選手の活躍に対して、当然応援は公費で行くべきと判断したのか。

町長 自分はお金の話で

はなく、しっかり応援に行きたいなというところ協賛してもらい、行くべきとなった。

議員 応援に行くということが、公費で出張することの大義名分なのか。

町長 「遠賀町出身の鈴木選手」とメディアで放送される。町の発信をすること、町を知ってもらうことが大きな部分だ。

議員 議員には「35万円を自費で応援に行きませんか」と案内があったが、町長、教育長が公費で行ったその根拠は何か。

町長 当然35万円全額ではなく、手出しが発生するというところで議会にも声掛けした。

議員 必要経費が2人分で58万6800円、公費

での支出が56万5500円で良いか。

町長 当然、向こうに行っている間の雑費や、さまざまな移動の交通費は自費で出している。

議員 世界水泳選手権に公費で参加することについて、関係者間でどのような議論があったのか。

町長 一つでも多くの声を届けたいとの総意から現地入りを決めた。応援団を組織したかったが、予算の範囲内で最小限の派遣となった。

議員 議論の内容や決定事項などについて、議事録は作成しているか。

町長 議事録は作成していない。

ふれあいの里の入浴料金について

議員 町外者が町内者と偽って入浴していると聞いているが、入浴料金の町内者と町外者はどのように把握しているか。

町長 町内に在住することを証明する書類などの提示は行っていない。券売機での購入になるため、自己申告による運用を行っている。



自己申告で買う利用券



たしろ じゅんじ
田代 順二

Q

学校側は議員が「侵入」したと考えているのか

A

不審に感じ誰かが侵入してきたと考えることは正当な判断である

仲野議員の6月
一般質問について

議員 仲野新三郎議員が

「昨年、議員が学校の許可なく無断で学校敷地内に侵入したという事案が発生したと聞いているが、その時の学校の対応を尋ねる」という質問を行い、教育長は「事前のアンケートなく突然訪問された事案が2件あった」と回答したが、学校側は2件の事案を議員が「侵入」したと考えているのか。

教育長 さまざまな関係機

関などの方が学校へ訪問される場合、アポイントを取ってもらっている。議員が学校を訪問される場合、学校教育課が窓口となり、訪問の日時や内容を学校と調整を図り訪問していただいている。突然、学校に入られると



関係者以外が許可なく入れば侵入者か

児童・生徒の安全を守る教職員は、不審に感じ、侵入したのではないかと考えることは危機に備えるための正当な判断である。

議員 学校側は、議員が

事前の連絡なしに行ったことについて侵入と考えていると答えたのか。

教育長 学校における侵入

は、学校関係者以外が学校長の許可なく校地内に入るものと捉えている。

議員 危機管理マニュアルは作っているか。どう
いう場合が侵入か。

教育長 作成している。

関係者以外が学校長の許可なく校地内に入ることを侵入者と捉える。

議員 事前の連絡なしに

学校敷地内に入った場合皆さん、侵入だと学校は捉えるのか。

教育長 許可なく入ってくる

たと侵入してきたと捉える場合があると考える。

議員 侵入というのは、

他人の家など立ち入るべきでないところに無理に入り込むことだが、無理に議員は入ったのか。

教育長 学校における侵入

については、学校長の許可なく校地内に入ってくることをだと捉えている。

正当な理由がない
場合が侵入となる

議員 文部科学省のフ

ロ―チャートでは、正当な理由なく校地や校舎に立ち入ろうとする者を不審者と呼ぶとある。学校の対応としては、まず、不審者かどうかを確認し、正当な理由がない場合は退去を求め、退去して再び立ち入ってきたときに初めて「侵入」という言葉を使っている。

6月の教育長の回答は、議員は事前連絡なしに訪問、要件を告げて職員が応対して要件が済んでいるような回答と思う。侵入にはならないと思うが。

教育長 議員の学校訪問の

際は、誤解が生じないようまた、目的が果たされるようにルールに則って来校していただきたい。



指定管理者制度の審査方法 を見直す考えはないか



住民サービスの最大化が目的だ。
審査方法を見直す予定はない



まつもと のぼる
松本 登

指定管理者制度の
導入の効果は

議員 指定管理者制度を導入し、各公共施設を委託しているが、町直営と比較して経費削減、町職員の削減の効果を尋ねる。

町長 ふれあいの里では、約200万円と職員3人の削減につながった。おんがみらいテラスについては、指定管理者制度の導入を前提に進めていたため、町直営と比較した経費や職員の削減という部分の数字は見えてこない。

教育長 遠賀総合運動公園では、約200万円と職員1人、任期付職員1人の削減。町立図書館では、約1600万円と職員1人と任期付職員3人の削減となった。



指定管理者が管理する総合運動公園

指定管理者制度の
審査方法について

議員 指定管理者が全て町外事業者に決定しているが、町内者の雇用促進や町内事業者優遇など、地元企業の育成をするべきと考えるが町の見解を尋ねる。

町長 公募の際には町内在住者の優先雇用や、町内事業者の優先的な発注に努める仕様とするとともに、指定管理者決定後も町内者の雇用優先や町内事業者への優先的な発注に努めている。

議員 指定管理者の選定審査が本町でも行われているが、芦屋町では町民と有識者のみで指定管理者選定委員会を組織している。岡垣町と本町は執行部が入った委員会だが、芦屋町の場合だと、公募をせずに業者を選定するケースもあるそう。今後、本町でも審査方法の見直しを検討する考えはないか尋ねる。

町長 本町でも施設利用者と有識者で構成される指定管理者選定審査会を設置し、候補者の選定を行っている。

非公募とすると、競争性と透明性が失われるだけでなく、住民サービスも低下する可能性もあることから、現在の審査方法を見直す予定はない。

町民が働ける場所
を確保すべきだ

議員 地元企業や町と関係ある組織を育成強化することや、将来、みんなが勤める場所を作るためにどうするか、そういう観点で評価すべきではないか。

町長 町民が働ける場所を確保すべきというのは、当然念頭に置いた中で、指定管理者を選定する中においても強く発信している。雇用についても、指定管理者に引き続きお願いはしていきたい。

傍聴者の声

9月定例会には、延べ34人が傍聴に来られました。傍聴者の声を一部紹介します。

3人の質問は内容の深いもので、長時間集中できました。町民の声を届けてくれていることを実感しました。

議員には、町のために新しい考えを持って行動してほしい。

質問者は質問内容を事前に整理し、スムーズな進行に努めてほしい。

今回の一般質問は3人だった。多くの議員の一般質問を期待している。

議員の質問に対し、的確な答弁がなかったように感じた。

町長、議員のやりとりを聞いて納得いくことも、いかならないこともあったが、これからに期待したい。

活発だったが、発言者も少なく温度差がある。全員参加で盛り上げてほしい。深く細かい追求も必要。

設備に関する 要望の回答

▼議場のエアコンについて
今年度中に改修工事が予定されているため、傍聴席を含む議場内の温度は改善が見込まれます。

▼議会の録画配信について
現在ライブ中継している

映像の編集作業（発言の取り消しや秘密会とされた会議の映像の削除など）が必須となります。また、実施している近隣自治体の調査・研究などを行い、慎重に検討を進めているところです。

第二常任委員会 学校訪問

9月30日、第二常任委員会で町内の小中学校の視察を行いました。

学校の経営や運営の在り方について、各学校長より説明がありました。育成する子どもの姿や目指す学校像、教師像に一丸となつて取り組む先生方の姿勢に感銘を受けました。

電子黒板が全クラスで活用され、グループワークでは結果がすぐに反映されており、効果的な授業運営がなされていました。

子どもたちが将来どんな大人へと成長していくのか、楽しみです。



授業見学の様子

次回の定例会は 12月です

詳しい日程は、11月下旬に遠賀町ホームページ
(<https://www.town.onaga.lg.jp>)でお知らせします。

本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。

遠賀町役場・遠賀町中央公民館・

ふれあいの里センター・おながみらいテラス

※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。

本会議では、令和6年9月より音声認識表示システムを導入しているため発言がリアルタイムで表示されます！



ライブ中継はこちら



編集後記

9月8日より、決算特別委員会が開かれました。数字に向き合う日々となり、改めて、責任の重さを感じました。

ふるさと納税の伸びが大きく、財政を支える柱となり、地域に還元される姿を見ると、制度の力を実感しています。

税金の使い方を見届けるのは、議員としての大切な務めです。暮らしの隅々に届くように、目を光らせてまいります。

いつまでも暑さが続きますが、皆さまも体調にお気を付けて、残暑を乗り切ってください。

野口 久美子

発行責任者

議長 織田 隆徳

議会広報常任委員会

委員長	松尾 啓太
副委員長	立石 紘一郎
委員	野口 久美子
	田代 順二
	松本 登
	萩尾 修身

駅みなみ 第1期引き渡し状況視察

9月17日（水）全議員で遠賀川駅南開発現場に第1期引き渡し状況の視察に行きました。

電気・ガス、道路や水路などのインフラ整備が進んでいる様子が確認できました。

10月1日（水）には、38区画がハウスメーカー6社に引き渡され、いよいよ駅みなみに住宅ができます。

集合住宅・戸建住宅合せて753世帯、人口1700人を想定した新しいまちづくりを目指しているとのこと。

今後も事業の進捗^{しんちよく}を確認し、議会として注視してまいります。



土地区画整理組合理事長から説明を受ける議員

デマンドバス出発式

9月1日（月）から遠賀町デマンドバス有償実証運行が開始されました。

同日、デマンドバス出発式が、ゆめタウン遠賀にて開催されました。



利便性の向上が期待されるデマンドバス

第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会



令和7年9月27日（土）、28日（日）に兵庫県豊岡市で全国市町村交流レガッタ大会が開催され、議会チームとして参加しました（議会議員の部 全27クルー）。

初日の予選では、他艇を引き離し1位でゴール。議会チーム史上初めて決勝進出を果たしました。2日目の決勝戦。全国1位が決まる緊張感のある中でのスタート。

200mまでは全艇互角の勝負でしたが、中盤から徐々に離され、結果6位で終わりました。昨年の成績が全国8位、今年の成績は全国6位。来年は表彰台を目指して、練習に励みます。



初めて決勝に進んだ議会チーム

議会の活動（8月～10月）

日 程	本会議・委員会等
8月21日	1期目議員等研修会
8月25日	議会運営委員会
8月27日	町村議会常任・議会運営委員会委員長、副委員長研修会
9月1日	デマンドバス出発式
9月2～17日	9月定例会
9月4・17・29日	議会広報常任委員会
9月26～28日	第34回全国市町村交流レガッタ
9月30日	第二常任委員会学校訪問
10月2～3日	遠賀郡町議会議長会行政視察
10月1・9・15日	議会広報常任委員会
10月17日	志免町議会視察受入
10月20日	遠賀郡町議会議長会議員研修会
10月23～24日	第一・二常任委員会行政視察